

2026 年 2 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社九州リースサービス
代表者名 代表取締役社長 礪山 誠二
(コード番号：8596 東証スタンダード市場、福証)
問合せ先 常務執行役員総合企画部長 小嶋 良一
(TEL 092-431-2915)

2026 年 3 月期通期連結業績予想の修正（上方修正）及び
期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、足元の業績の進捗状況等を踏まえ、2025 年 5 月 8 日に公表しました 2026 年 3 月期の通期連結業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正（上方修正）について

(1) 2026 年 3 月期の通期連結業績予想の修正（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2025 年 5 月 8 日)	百万円 34,800	百万円 5,700	百万円 5,600	百万円 3,700	円 銭 163.94
今回修正予想 (B)	35,000	5,850	5,750	3,850	170.36
増 減 額 (B－A)	200	150	150	150	—
増 減 率 (%)	0.6	2.6	2.7	4.1	—
(ご参考) 前期通期実績 (2025 年 3 月期通期)	39,338	5,651	5,584	3,569	158.17

(2) 修正の理由

リース・割賦セグメント及びファイナンスセグメントで計画を上回る新規取扱高を獲得したほか、不動産の新規取得により不動産賃貸収入が増加するなど、各セグメントとも基礎部分での収益を着実に積み上げることができ、第 3 四半期までの業績は好調な実績を確保できております。

加えて、足元では、第 4 四半期中の販売用不動産売却に向けた営業活動の進展などから、市場金利上昇に伴う資金コスト増加を打ち返し、第 4 四半期の業績も引き続き堅調に推移することを見込んでおります。

各セグメントの進捗状況とあわせて、現時点で確実性が高いと見込まれるこれらの収益を、直近の売上高及び各段階利益の見通しに反映し、通期連結業績予想を上方修正するものです。

2. 配当予想の修正（増配）について

（1）期末配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回発表予想 (2025年5月8日)	28円00銭	28円00銭	56円00銭
今回修正予想	—	30円00銭	58円00銭
当 期 実 績	28円00銭	—	—
前 期 実 績 (2025年3月期)	17円00銭 (普通配当 15円00銭) (記念配当 2円00銭)	36円00銭 (普通配当 34円00銭) (記念配当 2円00銭)	53円00銭 (普通配当 49円00銭) (記念配当 4円00銭)

（2）修正の理由

当社では、配当につきましては、各事業年度の業績、財務状況、今後の事業展開などを総合的に判断し実施すべきものと考えており、内部留保とのバランスに配慮しながら、中期経営計画「共創

2027」の期間中においては、累進配当を基本とし、連結株主資本配当率（DOE）3.0%以上を目安として安定的に配当を実施することを基本方針としております。

基本方針と2026年3月期の通期連結業績予想の修正を踏まえ、2026年3月期の期末配当金につきましては、直近の配当予想から2円00銭増配し、1株当たり30円00銭とすることといたしました。これにより、中間配当金の28円00銭と合わせた当期の年間配当金は1株当たり58円00銭となる見込みであります。

なお、当社は、会社法第459条第1項の規定に基づき、株主総会の決議によらず取締役会の決議をもって剰余金の配当等を行うことができる旨を定款に定めており、本件の期末配当金につきましては、2026年5月開催の取締役会において正式に決定する予定です。

※ 上記の通期連結業績予想及び期末配当予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によって変動する可能性があります。

以 上